



2012-2013 ガバナー月信

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

Governor's Monthly Letter

Vol. 8

2013.2.1



「深海の情景」 古賀春江

(大原美術館所蔵)



Peace
Through Service

2012-2013年度

国際ロータリー会長 田中 作次

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

2012-2013年度ガバナー 森田 昭一郎

CONTENTS

- 2 ガバナーメッセージ
「世界理解月間に寄せて」
- 3 ガバナー・ミニ就任にあたって
- 4 森本 GE 国際協議会壮行会
鳥居滋地区代表議員規定審議会壮行会
- 5 会員増強報告
- 6 次期クラブR財団委員長研修会
- 7 高梁RC創立40周年記念式典を終えて
- 8~9 Bangladesh訪問記(倉敷南RC)
- 10~12 地区だより(12月)
- 13 文庫通信
- 14 出席報告

ガバナーメッセージ

世界理解月間によせて

国際ロータリー第2690地区ガバナー

森田 昭一郎

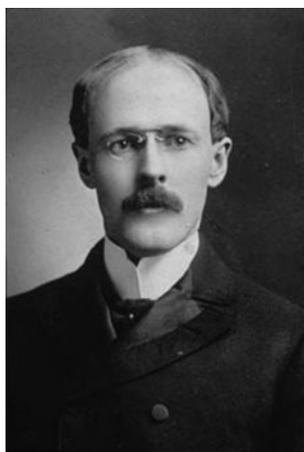


毎年2月は世界理解月間です。全世界のロータリークラブにおいて本年度のテーマでもある平和に不可欠な国際理解と親善を深め、世界・個人又はクラブで世界奉仕を中心とした行事を強く推進していく月間とされています。

ロータリークラブの創立例会が1905年2月にポールハリスによって開催された、その事が世界理解月間の



4人のロータリーの先駆者:左よりガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム E. ショーレー、ポール P. ハリス



弁護士として開業した直後(1896年)のハリス

もととなっています。

限定的な地域や国家に所属する団体ならば運動の方向性も違うのですが、ロータリーは国家や地域を超越した世界組織である事を考えるとその大前提として掲げられる理念は世界平和であることは自明の理です。しかし、

現実問題としては様々な悲しい出来事が世界中のいたるところで起こっているのも事実ではありますが、同時に一人の個人が平和について深く類推をする、そして自らが出来る事は何なのかを考え、小さなムーブメントではあるかもしれないが、それを実践に移していく、その事の重要さに私達は気付くべきです。そういう意味ではロータリーが求めてやまない世界平和の実現への道はまさに一人の個人から始まっていくといっても過言ではないと思っています。一人の個人としての平和への希求がやがて自身の家族へ、自分の所属するクラブへ、そして自らの地域社会へと、まるで波紋のように広がっていけば、それは目に見えるような大きな運動となっていくはずで。その為には言葉ではなく、行為で示す事が重要となってきます。私達が自分自身の持つ有限の時間を割いて、なぜこのような運動に参加しているのか、その根幹をしっかりと意識し、決して止む事のない風のように、あるいはゆっくりと、あるいは素早く自分が存在する世界に吹き渡っていく、そうしたロータリアンとしての共通の世界観を体得し、そしてそれを説き、実践しロータリー運動の真の意味を理解し、又その動機を後々続く若いメンバーに伝えていく、その事が重要です。しかしそのような理想を語る事は私達の世代には仲々出にくい事だとは承知しています。

しかしあなたが日頃より誠実なロータリアンとして活動をしているなら、その言葉の重みはやがて伝わってきます。そして共に語る仲間となり、小さな平和への一歩を踏み出す事になるでしょう。



ガバナー・ノミニー就任にあたって

益田西 RC 松本 祐二



「会員増強!会員増強!会員増強!」森田ガバナーのエレクト時代からの第1のメッセージはこれでした。2012年11月東京でのロータリー研究会で、田中作次 RI 会長からのメッセージも同様でありました。かつては4200名を超えていた第2690地区の会員数も3000名余りとなり、20年以上も会員増強と叫び続けられているにもかかわらず達成できない現実があります。

1985年からロータリーはポリオ・プラスの活動を開始して、既に27年が経過しました。ポリオの排除まで「あと少し」の「END POLIO NOW」キャンペーンのもと常在国はパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3か国になりました。しかし、まだポリオに対する活動は終わっていません。大きな RI のプロジェクト達成のためにロータリー財団への寄付に加えて、日本では米山記念奨学会への寄付、地域への奉仕活動そして平和の推進、公共イメージの向上など多くの課題が我々ロータリアンには残されていると言わざるを得ない状況です。

2012年7月にガバナー・ノミニーとなり、2014年-15年度 国際ロータリー第2690地区ガバナーになるべく勉強を始め、改めて認識した次第です。所属している益田西 RC は現在会員数28名のクラブです。1977年に第269地区（現在の第2690地区）の成立以降、この地区では最小のクラブからのノミニーではないかと思えます。

第2690地区の第5グループは島根県の西部、石見地方と呼ばれる地域です。グループ内には過去に樫山 PG、松田 PG を輩出された浜田 RC と益田 RC、江津 RC、大田 RC に益田西 RC の5クラブが存在します。第2690地区の最西端の益田市は山口県との日本海側の県境の市でもあります。東の大田市から西の益田市までは距離にして80km 余りで東西に長く移動に時間がかかるグループです。人口の過疎化の進行や高齢化の波はとりわけ深刻で経済活動も改善の兆しがなく、クラブの会員減少も歯止めがかからない状況のクラブが多いグループでもあります。

今回のノミニー立候補の際には、益田西 RC からのノミニーというよりも第5グループからのノミニーとして対応させていただきたいと、グループ内のクラブを訪問してご了解を得たところです。次々期の地区の組織づくりも各委員長にはグループ内のクラブから適任者を選出させていただく予定にしています。

私自身のロータリー歴を振り返ってみますと1986年に益田西 RC に入会、91年6月に一旦退会、93年5月に再入会。その後97年-98年に第21代クラブ会長、01年-02年に第5ブロックガバナー補佐を経験し、その後はのんびりとしたロータリー活動の日々でありました。新地区補助金の制度などパイロット地区になったことは知っていても日々のロータリークラブでの活動と制度のリンクの状況の認識が今一つの状態が続いておりました。

今回ノミニーとなり、自分のロータリー活動や認識を振り出しに戻し、多くの諸先輩のご指導を戴きながらロータリーの実践哲学を学び、一つでも実現できるように精進したいと考えております。

ノミニー、エレクトと時間の経過とともに地区のロータリアンのあなたとお会いすることも多くなってゆくと思えます。お気軽に声をかけていただきたいと思います。

現在60歳の私は、会員数30名に満たない小さなクラブからの未熟なノミニーです。ガバナーの職責を果たすことができるように「あなたが育ててくださる」よう、よろしく願い申し上げます。



RI会長ノミニーと同期のガバナー・ノミニー(ロータリー研修会にて)

森本信一 ガバナー・エレクト 国際協議会ご出席壮行会 鳥居滋 地区代表議員 規定審議会ご出席壮行会

日時：2012年12月16日（日） 17:30～19:00

場所：津山国際ホテル

主催：国際ロータリー第2690地区 ガバナー 森田昭一郎
津山 RC 会長 多胡幸郎 幹事 長谷川隆嗣
岡山東 RC 会長 西下裕平 幹事 佐々木篤

RI 第2690地区 森本信一ガバナー・エレクトの国際協議会出席壮行会及び、鳥居滋地区代表議員規定審議会ご出席壮行会が森田昭一郎ガバナー主催で開催されました。

当日はご来賓として元 RI 理事渡辺好政様をはじめ、パスト・ガバナー山本茂生様、橋本讓様、森嵩正様、延原正様、葛尾信弘様、小林完治様、直前ガバナー伊藤文利様、ガバナー・ノミニ松本祐二様、そして2名のガバナー補佐、8名の次期ガバナー補佐、第8グループの会長・次期会長・幹事・次期幹事のご出席をいただき、総勢130名の盛大な壮行会となりました。

壮行会は津山 RC 長谷川隆嗣 幹事の司会のもと、「奉仕の理想」の合唱で始まりホストクラブである津山 RC 会長、岡山東 RC 会長の挨拶があり、ガバナー・エレクト森本信一夫妻と鳥居滋地区代表議員がご登壇され、渡辺好政元 RI 理事が「一に体力、二に体力、とにかく体には気をつけて、職務を全うしていただきたい」と温かい祝辞を述べられ、また、森田昭一郎ガバナーより「サンディエゴの風光明媚なところを楽しんで、無事帰ってきてください」と壮行のお言葉と金塊糖の餞別が贈られました。

最後に森本信一ガバナー・エレクトが「皆さんのおかげでガバナーの要職に就かせていただきました。体

次期出版委員会委員長 吉田 縉 史

力の続く限り、ガバナーの重責を全うしていきたいと思えます。皆さんの変わらないご支援をよろしくお願いいたします」とお礼の言葉を述べ、続いて地区代表議員鳥居滋様が決意を述べ、壮行会が締めくくられました。

壮行会後の祝宴では津山 RC 会長、岡山東 RC 会長のからの餞別が贈呈され、森嵩正パスト・ガバナーの乾杯で始まり、和やかな歓談の中、森本信一ガバナー・エレクトと鳥居滋地区代表議員が次年度への意気込みをアピールされ、各テーブルから熱いエールが送られた。そして、武和志岡山東 RC 副会長よりの閉宴の言葉の後、「手に手をつないで」を唱和し、閉宴となりました。

新年度ごとにロータリアンは、新しいガバナー・地区代表議員と出会いますが、経験があり、人望もあるガバナーと地区代表議員は全会員から敬意を払われながらも、身近な存在として慕われる存在です。所管地区のクラブによってノミネートされ、国際ロータリーの国際大会にてエレクトされ、RIの管理役員であるガバナーや地区代表議員に求められる責務は多く、その職務は重要でございますが、森本信一ガバナー・エレクトと鳥居滋地区代表議員の両名であればしっかりとその任を全うされることと確信しております。

次年度、素晴らしいガバナーを輩出する津山 RC と地区代表議員を輩出する岡山東 RC が、今までにも増して輝かしい栄光と伝統を誇る地区として、さらなる発展がなされることを期待しております。

年末のお忙しい中、多くのご来賓のご臨席を賜り、このような盛大な壮行会ができましたことに対し、心より感謝申し上げます。





会員増強 報告

地区会員増強・職業分類 委員長 桑村 琢

常日頃から、各クラブの会員増強への取り組みに厚くお礼申し上げます。

2012年9月1日（土）に、倉敷市におきまして「2012-2013年度 国際ロータリー第2690地区会員増強セミナー」をロータリー財団セミナーと合同にて開催いたしました。

当日は、井上暎夫 第3ゾーン ロータリーコーディネーターをお招きし、「増強はクラブの活性化から」と題して講話をいただきました。会員増強について世界の状況や経験の一部を披露いただき、また、本地区クラブへのアドバイス等示唆に富む話を聴かせていただきました。

みなさんご存知の通り、森田昭一郎ガバナーが今年度地区の最重点目標に掲げましたのが、「各クラブ5%の会員増強」です。1月末で年度の折り返しとなります。11月末日現在、本地区は3131名（純増74名 2.42%増）となっています。退会防止に取り組み、各クラブが現状から更にもう1~2名の入会者を獲得できれば、目標達成に届くところまできております。

現在までの動きとしましては、2011年10月に第3ゾーンロータリーコーディネーターセミナーが福岡で行われ、2012年3月には第1・2・3ゾーンロータリーコーディネーターセミナーが東京で行われました。各地区のガバナー、ガバナーエレクト、正・副会員増強委員長等が、講話を聞き、自地区の問題点や成功例、新たな取り組み事例を共有しました。

また2012年6月福岡にて第2740地区の佐藤会員増強委員長の呼びかけに応じて、行われた第2670、



2690、2700、2710、2720、2730、2740地区の7地区合同対策会議は、2011年10月に行われたセミナー参加者を中心に、九州・中国地方で相互の地区の会員増強推進のための討論の場として実現しました。

日本のロータリアンの数が、13年連続で減少しているという状況を踏まえ、「他地区に推薦したい人がいる」「転勤で他地区へ異動になる」等、率先して推薦し合っていこうという意味が確認されました。

どの地区も会員増強・退会防止に悩み、考え、努力しています。増強は本当に難しい問題です。しかし敢えてこの難しくも大事な問題に5%アップという目標を掲げた森田ガバナーの意思、それに呼応した各クラブの意思を両輪のごとく回し、目標達成に向け共に努力してまいりましょう。

会員数3210名を目指し、引き続き各クラブの皆様にご協力をお願い申し上げます。



2013-2014年度 次期クラブロータリー財団委員長研修会

次期地区補助金小委員会委員長 神崎信輔

次期クラブロータリー財団委員長研修会（補助金管理セミナー）が、2012年12月2日（日）、津山国際ホテルにおいて開催されました。

始めに森本信一ガバナー・エレクトが、早い時期に次期クラブ財団委員長選任をいただいたことに感謝の意を述べられました。財団プログラムを進めるにあたり、クラブの人事も変えていかなければならない旨、説明と協力依頼がありました。

続いて鳥居滋R財団委員長により「変わり行くロータリー財団とクラブロータリー財団委員長の役割」というテーマで講演が始まりました。

R財団は2017年の100周年に向けて、大幅に方針を変えていこうとする時期にあたっています。このR財団の大きな変革に伴って、クラブR財団委員長の役割も大きく変わってきております。以前の役割は寄付金集めが主となっていたようですが、今後はそれと共に財団プログラムの運営、管理という役割が加わりました。このクラブR財団委員長の責任を果たすには、旧来の役員選任では遅く、クラブ細則を変えて役員人事の選任方法を変えていかなければなりません。新しい制度に馴染んでいくためには、従来の細則を変えていくということです。

R財団の戦略、戦術も変わっていきとしています。R財団は人道的プログラムだけに専念し、教育的プログラム、環境問題、地区における固有の問題等は地区に任せます。R財団は世界で奉仕活動をしている著名な50団体に名を連ねたいと考えており、そのためには保有資産を大幅に増やす計画を持っています。

R財団の財務状況、パイロット地区での各プログラムの進捗、実績等の説明もいただき、新しい多くの情報



を得ることが出来ました。

次に、中村公彦新地区補助金小委員会委員長からは「地区補助金プロジェクトの立案に向けて①」（プロジェクト適合資格／本年度実施プロジェクトの実例）というテーマで講演をいただきました。まずR財団の寄付の種類、認証制度、シェアシステム、新しいプログラム等の説明、次に地区補助金プロジェクトの実例、地区補助金の報告書作成、書類の管理等説明をいただきました。

最後に、神崎信輔次期地区補助金小委員会委員長からは「地区補助金プロジェクトの立案に向けて②」（参加資格／具体的な申請様式、スケジュール、補助金配分について）というテーマで地区補助金プロジェクトの計画について実務処理の説明がありました。

質疑応答の後、脇利幸次期地区代表幹事による2013年2月17日の「地区チーム研修・夢計画合同セミナー」の案内、山本俊彦次期地区副代表幹事による閉会の挨拶があり、実り多き研修会を終えることができました。



高梁ロータリークラブ創立40周年記念式典を終えて

高梁ロータリークラブ 第41代会長 梅田 恭正

高梁ロータリークラブは、創立40周年の記念すべき年を迎えることが出来ました。これもひとえに、多くの皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

11月18日の式典当日には、RI 第2690地区・森田昭一郎ガバナーをはじめ多くのロータリアンの皆様、近藤隆則高梁市市長をはじめとする各界の代表の方々、特に友好クラブのRI 第2820地区・下館ロータリークラブからは多くの会員のご臨席を頂き、米山学友、米山奨学生など関係深い留学生の皆さんをお迎えし、高梁ロータリークラブ創立40周年記念式典が盛大に開催できました。

そして、創立40周年を迎えるにあたり、その記念事業として「地域の未来を担う青少年の育成支援」をコンセプトに、地元の青少年のための「中高生ソフトテニス教室」と「創立40周年記念藤本杯ソフトテニス大会」、東日本大震災で大きな被害の出た岩手県山田町に「通学路照明灯の寄贈」、国際的な支援として「カンボジアにおけるサッカー支援」を行いました。

「中高生ソフトテニス教室」では吉備国際大学ソフトテニス部の皆さんが地元の中高生を指導され、指導する学生さんも指導を受ける中高生も皆熱心に取り組み、参加者全員が良かった、素晴らしい経験だったと喜んでくれました。「藤本杯ソフトテニス大会」は当クラブチャーターメンバーの藤本氏を記念して毎年行われていますが、今年はこれを創立40周年記念大会として実施しました。「通学路照明」では岩手県山田町の子供たちを少しでも元気づけたいという気持ちでさせていた



だきました。「カンボジアサッカー支援」は吉備国際大学女子サッカー部のご協力をいただき、プレイロベア高校の先生を高梁に招聘しサッカー指導者になれるように講習を受けてもらい、同時にプレイロベア高校のサッカーグラウンドを整備いたしました。

これらの記念事業が、未来を担う青少年に交流の機会をつくり、この若者たちが何か自分の未来のために新しい発見をして、新たな1歩を踏み出してくれれば、私たちはこれに勝るものはないと感じております。

最後に、本年度の会長を務めます私にとりましては、一期一会の、素晴らしい、そして望んでもできない体験ができましたこと、さらに生涯の思い出として輝かしい1ページが残せましたことを合わせて、感慨無量の心境です。

今後とも関係各位の変わらぬお力添えをお願い申し上げます、高梁ロータリークラブ創立40周年記念式典を終えてのご挨拶とさせていただきます。



倉敷南 RC Bangladesh 訪問記

倉敷南 RC 広本孝良

2010～'11年度、Bangladesh に対する人道支援として、プラマプトラ河の洪水による被災難民に、「足踏みミシン」を提供するプロジェクトを立ち上げ実施しました。

ミシンは100台、事業費は倉敷南 RC が10,000\$、ボグラ RC が500\$、総額10,500\$でした。しかし、ただ単にミシンを提供するだけではなく、そのミシンが有効に使われる為には、被災難民、被援者に対して、縫製技術の訓練を施すことが必要でした。

幸い、ボグラ RC の会員の中に、この事業を実践して来た経緯もあり、事業経過は順調でしたが、参加者が100名と、経験したことのない人数でした。その多人数の訓練に手間取り、20ヶ月を経て、今年11月15日、最後の訓練生達にミシンの贈呈式が行われる事になりました。その式典に是非出席して欲しいとの強い要請があり、私と若狭会員の2人で参加しました。11月12日（月）関空発、上海、昆明を経て13日（火）13時30分首都ダッカ着。

空港でボグラ・コロトア RC の出迎えを受け、車で7時間。21時ボグラのホテル着。

①14日（水）10：30から12：30まで、武田鐵也奨学金の贈呈式に臨み、参加者は、県知事、ボグラ・コロトア RC 会員、受給児童約60名、先生、保護者、マスコミ関係者等。

開会式の前に、故武田 PDG の遺影を飾り、奨学事業開始から8年目の感謝の気持ちをこめて、8本のローソクに火を灯し儀式を行いました。非常に厳かに、且しめやかに故武田 PDG の遺徳をしのびながら、黙祷のあと、式典が始まりました。代表者に奨学金と合わせて、学用品をプレゼント。学用品を入れた袋には、私達が、6年前に訪問した時の記念写真が印刷されて居り、ボグラ・コロトア RC の皆さんの気持ちが伝わって来る様な気がしました。

②14:00から、40周年記念事業として財団マッチング・グラントを活用し、椅子机等備品の整備支援をしたウポショホル・モヒラ小中学校（女子）を訪問。生徒550人中、300人が寮生活、その内150人が孤児という事でしたがとても明るい子供達でした。

③15：00からビハルロータリー小学校を訪問。この小学校は地区 WCS を活用して、3番目に作った小学校。土地は現ボグラ・コロトア RC 会長が寄付した

もの。子供達が笑顔で迎えてくれました。

④②と同じ時、マッチング・グラントを利用してトイレの新設、机、椅子、パソコン等を寄贈しました。大切に使われて居り、先生方、住民も感謝一杯でした。

⑤17：30頃、モハバラモッドパラ、R 小学校を訪問。武田年度の地区記念事業として最初に建設した小学校。生徒数250名。夕闇迫る中で、父兄や近所の人達も来て温かい歓迎を受けました。

⑥20：00から3クラブ合同例会を兼ねて、私達の歓迎会が開かれました。これまでの数々の人道支援事業に対して、深く感謝している事、更に時々是非来て欲しいという言葉が印象的でした。ボグラ・コロトア RC 会長宅での懇親会を終えたのは、23:00でした。

⑦15日（木）午前10時から、今回の訪問目的である足踏みミシンの贈呈式に臨みました。

シフン元会長が、私財を使って既にこのプロジェクトが行われて居り、その延べ台数は250台余り。今回の支援と合わせれば、350台を越した。という事でした。

⑧16：00からユロニー小学校を訪問。

この小学校は、武田 G 年度の記念事業の一つで、トイレ、井戸の整備と、校舎の改築を支援した所。校長はじめ、先生方、生徒達から、心から歓迎を受けました。

⑨16日（金）

8年前、マーメイシン RC と連携して建設した（ダッカから80km の無医村地区）処に、診療所を訪問。岡大医学部に留学。現在ダッカ大学医学部教授をされているご夫妻の出迎えを受け見学しましたが、建物、機材が大事に使われて居り、毎日100人余りの患者が訪れるという事でした。夜は、当クラブと親交のあるボグラ・コロトア RC 元会長イサさんの、妹の家で、Bangladesh 最後のディナーを味わうことが出来ました。本当に感謝、感謝のことばに尽きる R の友情を確かめる旅となりました。

2003年3月、故武田 PDG が決断実施された地区大会記念事業の外国版、9年を経て彼地で予期した以上の成果を上げている事、武田奨学金の現状、そして洪水で被災した難民に対する足踏みミシンの支援事業等、ここにまとめて報告させていただきます。

（2002～3年月信11号5月1日発行参照）



パラポチャラロータリー小学校に、備品、教科書、学用品を贈呈。
(地区 WCS 支援による2校目)



ビハルロータリー小学校の校舎。備品、教科書、学用品を贈呈。
(地区 WCS 支援による3校目の小学校)



2690地区2002年地区大会記念事業として建設されたモハバラ
モットパラ R 小学校 (2003年3月)



マーメイシン診療所。(現名称、岡山・ヴァルカ友好病院) 建
物は RI2690地区の WCS によるもの。医療機器等は2690地区
DDF 資金と R 財団マッチンググラントによる事業。



モハバラモットパラロータリー小学校の校舎現況



上記病院に置かれた X 線器材



洪水による被災民たちの仕立て・刺繍のトレーニングセンター。

地区だより (2012年12月)

新会員のご紹介



吉田和徳
鳥取北 RC



横山佳史
米子 RC



中島恵子
米子南 RC



マグナルド・クリストファー・アダム
備前 RC



森本浩司
岡山 RC



浮田 實
岡山東 RC



渡辺 学
岡山東 RC

ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー



1
籙 弘信
米子 RC



2
坂口清太郎
米子 RC



2
坂口吉平
米子 RC



1
浦辺千晶
米子 RC



3
福元儀智
米子中央 RC



2
秦野愛子
米子東 RC



2
石部裕一
米子東 RC



5
小谷維夫
米子東 RC



3
宮本 守
米子東 RC



1
永見吉平
米子東 RC



3
新納哲雄
米子東 RC



3
上森明郎
米子東 RC



3
別所一生
米子南 RC



2
播磨正勝
米子南 RC



2
佐々木博正
米子南 RC



2
清水幸憲
米子南 RC



3
田代 潔
松江東 RC



3
米田則雄
松江東 RC



2
田頭基典
松江東 RC



7
松崎 滋
松江東 RC



2
森本紀彦
松江東 RC



3
石原武秀
松江東 RC



4
井原友一
松江東 RC



26
物部宏太郎
松江東 RC



2
入澤輝男
松江しんじ湖 RC



4
古瀬俱之
出雲中央 RC



3
池淵俊雄
出雲中央 RC



2
小林和夫
出雲中央 RC



2
中筋雄三
出雲中央 RC



3
塩野和正
出雲中央 RC



3
高橋 章
出雲中央 RC



2
山口孝之
出雲中央 RC



3
山本和正
出雲中央 RC



3
矢田信一
出雲中央 RC



1
吉川榮一
出雲中央 RC



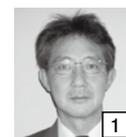
4
手銭白三郎
大社 RC



1
加藤幹夫
大社 RC



14
松本祐二
益田西 RC



1
中島秀嗣
大田 RC



1
藤井邦登
笠岡 RC



1
出石啓治
児島 RC



1
片山多実雄
児島 RC



2
岡本紀久雄
児島 RC



2
浅野泰司
倉敷 RC



1
原 浩之
倉敷 RC



5
原 武治
倉敷 RC



1
平木章夫
倉敷 RC



26
星島和一郎
倉敷 RC



5
榎田修平
倉敷 RC



3
中村公彦
倉敷 RC



1
佐藤 淳
倉敷 RC



6
佐藤克明
倉敷 RC



8
佐藤 理
倉敷 RC



1
丹波伸夫
倉敷 RC



2
土倉修治
倉敷 RC



4
植木 巍
倉敷 RC



60 61
白髪克也
倉敷南 RC



1
長谷川隆嗣
津山 RC



1
井上 治
津山 RC



3
多胡幸郎
津山 RC



3
山本俊彦
津山 RC



4
有本 稔
津山中央 RC



2
有宗博志
津山中央 RC



2
中西寛治
津山中央 RC



3
北村三郎
津山西 RC



2
太田洋一
津山西 RC



7
寺尾好文
赤磐 RC



8
和氣 泉
岡山北 RC



1
川辺直美
岡山丸の内 RC



1
延原寛紀
岡山丸の内 RC



室山英良
岡山丸の内 RC



井村 誠
岡山西南 RC

ポリオ・プラスへの寄付

岡山東RC…………… 262.50ドル
岡山丸の内RC…………… 74.09ドル
第2690地区……………3,037.5 ドル (地区大会記念懇親チャリティーゴルフ大会収益金)

ベネファクター



福元儀智
米子中央 RC



播間和雄
米子中央 RC



吉田登志子
米子中央 RC



物部宏太郎
松江東 RC



手銭盛隆
大社 RC



西井保行
笠岡 RC



脇 利幸
津山 RC



浅田祐次郎
岡山中央 RC

益田西 RC 松本祐二
岡山後楽園 RC 畠瀬真治

メモリアル・コントリビューションへの寄付

倉吉RC 安部俊一郎が、父安部和臣の為に 松江南RC 飯塚研二 (2) が、母飯塚陽子の為に
米子RC 坂口清太郎が、父坂口平兵衛の為に 持田裕子 (1) が、父持田勝美の為に
米子東RC 坂口吉平が、父坂口平兵衛の為に 松江しんじ湖RC 安部寿々子が 夫 安部喜孝の為に
松本 啓が、母 松本美枝子の為に

クラブ特別寄付 (年次寄付)

倉吉東RC…………… 187.50ドル (ミリオンダラーミール)
52.00ドル (新入会員寄付)
鳥取西RC…………… 761.46ドル
境港RC……………1,829.27ドル (ミリオンダラーミール)
1,219.51ドル (その他)
米子RC……………3,062.50ドル (新入会員寄付)
米子東RC……………2,000.00ドル (ミリオンダラーミール)
米子南RC…………… 500.00ドル (クラブ寄付)
……………1,000.00ドル (ミリオンダラーミール)
出雲中央RC…………… 460.00ドル (ミリオンダラーミール)
出雲南RC…………… 222.05ドル (その他クラブ寄付)
11.00ドル (新入会員寄付)
児島RC…………… 31.00ドル (年1ドル寄付×31人)
真庭RC……………1,262.00ドル (その他)
赤磐RC…………… 393.75ドル (ミリオンダラーミール)
262.50ドル (R財団月間によせて寄付)
159.35ドル (財団BOX)
岡山東RC……………2,518.80ドル (ミリオンダラーミール)
1,829.20ドル (財団BOX)
40.00ドル (新入会員寄付)
岡山東RC…………… 87.10ドル (1ドル寄付)
岡山北西RC…………… 581.50ドル (ミリオンダラーミール他)
岡山中央RC……………1,350.00ドル (財団BOX)
岡山北RC……………1,153.00ドル (ミリオンダラーミール他)
岡山丸の内RC… 625.00ドル (ミリオンダラーミール)
33.83ドル (1ドル寄付)
岡山西RC……………3,412.50ドル (その他)

年次寄付にご寄付いただいた方々

鳥取西RC……児島良
境港RC………福嶋法爾、北國恵久、堀田収、細田淑人、市場和志、門永武志、柏木晴夫、川田一郎、小林哲、黒田耕、増谷立夫、松井尚成、松本正、松本雄次、森脇尊昭、中田耕治、岡空晴夫、酒井英、庄司尚史、田中幸雄、内田幸二、渡辺将利、渡辺俊裕、山崎康史
米子RC………赤澤亮正、青砥隆志、青山隆一、遠藤由人、深田雄一、服島龍男、船越清輔、長谷川純一、早原弘之、橋本猛、廣江智、稲田政美、稲田泰博、入沢宏、井藤久雄、神鳥高世、加納利浩、笠岡克己、笠岡範之、勝部不二夫、川崎寛中、河島隆則、杵村優一郎、倉敷昭久、児嶋敏雄、小巻泰、益尾忠蔵、松本真、松本哲哉、松田和義、都田裕之、宮地雅之、並河勉、中本高夫、中尾圭介、中尾行雄、灘尾誠、長田昭夫、永東康文、中津尾健、中島太郎、直野喜光、西村元延、岡本日出发、篠原顕一郎、白根一、白崎朝宏、杉原範行、須山修次、田口實、田原和行、玉井嗣彦、徳千代真史、富永暁子、塚田勝美、上野一郎、宇野松人、山崎昭子、吉田信行、和田義之
米子中央RC…浅中誠、伊達真奈美、橋本晴人、細谷洋一郎、河上剛、国頭芳夫、黒田博、都田修史、村岡誠一、中村暢宏、鈴木雅美、田端修、高橋直樹、高塚建二、辻田哲朗、魚谷純、安本辰雄、吉田登志子
米子東RC………足立博俊、荒川圭三、荒川雄司、細田耕治、今出上、井上賢明、伊藤慎哉 池淵建夫、岩崎浩、岩崎稔、川端恵美子、木美俊彦、木下博夫、北沢薫、松本啓、宮永誠治、村上一平、永島正道、西上哲弘、西村正男、野坂美仁、野津一成、小田浩一、面谷博紀、杉原弘一郎、田淵亮達、高田剛、高橋孝之、種田進、植田昭、梅田整一、牛込淳彦
米子南RC………浅中茂、吹野正和、福井龍介、長谷川義明、波多野和雄、本田雅一、金山博真、片山良孝、河崎睦男、前田壽美、前川晋吾、舞立嘉之、松田幸紀、松村順史、松浦常明、港紀一郎、中村克己、中津尾直己、野坂純、野坂百樹、大原浩之、大畑憲、大谷博幸、大屋明宏、奥田義人、坂口千加広、坂口元昭、坂本高司、鈴木信、高野誠司、竹ノ内賢一郎、田中康裕、多羅尾整治、鶴田和彦、山崎敏
松江東RC………秋月廣施、浅野裕好、安部正之、井上賀弘、勝部裕、勝部亮、門脇秀夫、鐘築一雄、川上大、清原良治、葛尾信弘、小竹原榮吉、佐藤哲也、寿山勉、関根雅彦、津田和美、友田公二、中谷讓、原光、原田裕巳、藤原勝、松嶋永治、矢田和弘、山口研二、湯原紀二、米田真治
松江しんじ湖RC…平川和良、松本元次、三島幸和、村松直久、成澤多美子、岡敏和、大内茂、尾添憲男、昌子一郎、安島壮、安田和平



- 出雲中央RC…阿川嘉明、荒木光治、浅津博行、朝山裕、朝山一玄、福田健吉、布野規子、平田誠二、廣原俊平、堀江卓史、今岡余一良、石橋尚子、伊藤寛史、伊藤直子、金津初男、金山均、岸篤彦、北脇樹二、小林敏行、児玉治、宮本亨、森山勝、永田泊、中村裕一、岡英司、鬼塚史彦、高橋英一、瀧川修、多久和康司、鳥屋尾征幹、内田政智、牛尾尚正、山本幹雄、山根一生、山代裕始、米山二郎、吉田禅教
- 出雲南RC…足立昭三、吾郷紘一、福田康平、福代秀洋、福代新治、布野浩之、古川精次、後藤英夫、原田明成、秦正、林不動、樋野圭衣子、井上克夫、石橋正吉、石田修司、石飛真、板倉靖雄、伊藤禮嗣、龜谷清、勝部徑司、川上泰志、木村竜生、小玉浩、木次順子、桑原京之、榎野安浩、松本毅、三代和鑑、水谷厚志、水谷勲、森山育子、本常恵三、永田実、錦織正、錦織正二、西本巧恵、小川敬、小川哲治、小村尚子、佐藤克朗、塩野裕士、澄川達夫、須谷生男、須山泰則、高橋扶治夫、竹下尚子、竹内一夫、田中充、東儀君子、土井豆勝磨、打田理成、山田隆三、山本茂生、山本祥二、山本由香里、山内瑛明、米原彰男、米山幸男、湯浅啓史
- 大社RC…福間邦夫、古川百三郎、石田晴吾、岩永邦夫、岩成健治、加地寛、金山治正、川上好之、北島清秀、北島建孝、小池隆男、洪淳永、前島健二、室家隆一、中島孝晃、中島雄三、西尾崇、小田川博俊、千家尊祐、曾田利広、周藤昌夫、手銭正之、手銭盛隆、上野良亮、山崎茂樹、吉田博晴、吉川良一、岩石秀一、小池浩、森山信雄、小川美樹、和田晶夫、渡部卓史、山根俊二、渡部稔、小松博幸、川角直人、竹並一人、今岡豊、草谷ちあき、小田基明、春日英寿、小村隆一、桑本直樹、廣澤努、渡部文子
- 笠岡RC…前田哲男
- 総社RC…蘆田正憲、別府洋吾、平川真理、加藤辰彦、児島塊太郎、松田常夫、松尾久美子、三村健、三宅周、中西哲也、西文子、櫻井浩之、上野英子、吉田信一郎
- 児島RC…藤井昭佐、古市日利、古谷栄一、原敏恭、橋本隆秀、河合浩、河合達朗、小出輝正、近藤敬直、三宅智也、難波恭一郎、西原清孝、奥野公平、太田好宣、尾崎祐一、佐伯増恒、佐藤靖、妹尾佳均、角南晃、須藤洋一、洲脇泰雄、田中勝次、谷口晋一、渡辺好政、山本修、山本登三郎、山崎泰弘、横田正生
- 倉敷南RC…古川明
- 真庭RC…赤木敏浩、福島康夫、石井淳司、牧原三千雄、松原啓介、三原義男、本山雄三、向井王則、岡田暁、手島靖、長道圓順、富岡裕和、富坂順也、米田昌道
- 津山RC…田村昌生
- 津山中央RC…阿形寛昇、有本次男、萩原一雄、初川正子、廣野學、加藤圓真、國米一朗、前原知明、松尾俊明、野村昌平、小笠原卓宏、岡田敏文、坂田英輝、田口太馬男、山本平
- 津山西RC…廣野勝彦、入江鈴夫、森宗柏、西山尚恵、太田邦夫、小椋懋、高矢満雄、田邊九吾、内田光教、松永章、中嶋利治、下山武紀
- 赤磐RC…合田敏弘、越宗猪一郎
- 岡山北西RC…藤岡温
- 岡山中央RC…中野和之
- 岡山北RC…角南真一
- 岡山備南RC…阿部寿満子、本郷亮、片山誠、長尾一孝、清水明一
- 岡山丸の内RC…阿部静香、東本純司、古川武志、飛岡宏、井上俊夫、鴨東正雄、小林茂則、三宅恒弘、森川和樹、森本研治、宗政省作、西村篤志、小川俊彦、大平猪一郎、岡本卓治、岡崎登、小野進吾、佐藤研治、隅田倫且、渡辺誠、梶岡高佳、久保彰、中原健視、小倉正之、大倉宏治、高橋慶次郎、高嶋雅一、半田雄三
- 岡山西南RC…小山敏章

米山記念奨学会への寄付

米 山 功 労 者

 1 荒川圭三 米子東 RC	 1 松本 啓 米子東 RC	 3 野坂美仁 米子東 RC	 1 植田 昭 米子東 RC	 6 朝山 裕 出雲中央 RC	 6 今岡余一良 出雲中央 RC	 3 伊藤直子 出雲中央 RC	 3 北脇樹二 出雲中央 RC	 1 多久和康司 出雲中央 RC	 4 山口孝之 出雲中央 RC
 5 松本祐二 益田西 RC	 2 守屋佳昭 玉島 RC	 2 瀬崎信明 玉島 RC	 9 後藤大典 児島東 RC	 69 70 白髪克也 倉敷南 RC	 2 藤原 徹 岡山東 RC	 1 藤井一也 岡山東 RC	 4 西下裕平 岡山東 RC	 1 高橋憲志 岡山東 RC	 1 川西熊雄 岡山北西 RC
 8 小山幹雄 岡山後楽園 RC	 14 黒瀬敦美 岡山南 RC	 1 古川武志 岡山丸の内 RC	 1 井上善弘 岡山西 RC	 1 上杉隆士 岡山西 RC	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">クラブ普通寄付</div> 境港RC……………101,250円 米子南RC……………175,000円				



特別寄付をいただいた方々

- 米子東RC.....秦野愛子、今出上、井上賢明、石部裕一、石井敬薫、伊藤慎哉、池淵建夫、岩崎浩、岩崎稔、木美俊彦、松浪昭二、永島正道、西上哲弘、西村正男、尾沢三夫、小田浩一、面谷博紀、上森明郎、梅田整一、牛込淳彦
- 松江しんじ湖RC... 貴谷麻衣、森脇宏、恒松徹
- 出雲中央RC.....阿川嘉明、荒木光治、浅津博行、朝山一玄、福田健吉、布野規子、古瀬俱之、平田誠二、廣原俊平、堀江卓史、池淵俊雄、石橋尚子、伊藤寛史、金津初男、金山均、岸篤彦、小林和夫、小林敏行、宮本亨、森山勝、中村裕一、中筋雄三、岡英司、鬼塚史彦、塩野和正、高橋章、高橋英一、瀧川修、内田政智、山本和正、山本幹雄、山根一生、山代裕始、矢田信一、米山二郎、吉田禅教、吉川榮一
- 玉島RC.....平井始、今城友三郎、石井晴樹、小泉育生、松田藤夫、中田龍伍、宮尾俊行、香西征四郎、金谷晋爾
- 津山西RC.....小椋懋
- 岡山東RC.....赤松興一、本徳義明、木村旭、北村正発、森元幹雄、森安武夫、西本晃、仁科靖孝、仁科恭一郎、斉藤良仁、更井正人、諸國眞太郎、白髭勇一、砂山有生、荒川謙三、安藤究真、土井雅人、舟橋弘晃、日名一誠、池田博昭、井上英雄、井上和宣、井上孝一、石井英行、糸島達也、貝原明宏、児島正和、丹羽国泰、高藤祚嗣、友野昌平、鳥居滋、内山淳、若林宣夫、和氣伸吉、山下貴司、米田弥寿雄、横手典明、山下和也、藤原唯明、世良仁、佐藤英明、佐々木篤、齊藤博臣、齋藤信也、大澤俊哉、大橋正禎、西尾正紀、三好和宏、眞殿重喜、渡邊慎一、吉野夏己、山本督憲、富岡正機、竹本治、武和志、世戸光朗、勘藤晋、石原彰二、井上一、富山直司、浦上澤之、渡邊修司、児島道浩、高山眞司、山田泰照
- 岡山後楽園RC.....荒木賢治、深井豊久、池上孝、川本平山、中村淳一、大角雄三、大塚康吉、高原弘海、田邊敬三、内海睦雄、由良眞言
- 岡山北RC.....米林真

クラブ特別寄付

- 米子東RC.....50,000円 (米山ランチ) 笠岡東RC.....20,400円 (米山ランチ)
- 米子南RC.....100,000円 (米山B O X) 岡山北RC.....44,000円 (米山ランチ)
- 出雲中央RC.....36,800円 (米山ランチ) 玉野RC.....66,150円 (米山ランチ)
- 出雲南RC.....29,757円 (米山B O X) 岡山丸の内RC...5,919円 (米山B O X)
- 5,000円 (新会員寄付)

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



宮下 敬学 会員
(鳥取北 RC)

2012年12月22日ご逝去 (享年73歳)
1974年4月13日入会
天徳寺住職
職業分類：仏教
1984～1985年 広報委員長
1986～1987年 プログラム委員長

文庫通信 (304号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

記念講演から

- | | | | | |
|-------------------------------|-------|--------|-----|------------------|
| ◎ 「日本政治の行方」 | 島田敏男 | 2012 | 3p | (米山梅吉記念館館報) |
| ◎ 「リーダーに求められるコミュニケーション技法」 | 八百谷和子 | 2012 | 5p | (D.2690地区大会記念誌) |
| ◎ 「日本は世界で一番夢も希望もある国です」 | 金 美齡 | 2012 | 5p | (D.2690地区大会記念誌) |
| ◎ 「日本の進路と誇りある国づくり」 | 櫻井よしこ | 2012 | 4p | (D.2520地区大会レポート) |
| ◎ 「豊かな生、豊かな死」 | 朔 元則 | 2012 | 18p | (D.2700地区大会の記録) |
| ◎ 「東アジアの絆を求めて」 | 姜 尚中 | 2012 | 10p | (D.2700地区大会の記録) |
| ◎ 「百済歴史遺跡地区の世界文化遺産登録に向けて」 | 李 タウン | 2012 | 7p | (D.2700地区大会の記録) |
| ◎ 「34年間の取材メモから見える日本、そして世界の課題」 | 柳澤秀夫 | 2011 | 10p | (D.2600地区大会報告書) |
| ◎ 「『お金の世界』から『いのちの世界』へ」 | 菅野典雄 | [2012] | 7p | (D.2530地区大会記念誌) |

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日



出席報告 (2012年12月)

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	12月末	内女性会員	増減	
第1グループ	智 頭	77.78	66.67	3	12	11	0	-1
	倉 吉	93.53	75.00	4	56	58	3	2
	倉吉中央	80.68	63.64	4	22	22	2	0
	倉吉東	98.78	65.24	4	41	41	2	0
	鳥 取	100.00	84.88	3	56	62	3	6
	鳥取中央	88.52	86.89	3	41	41	0	0
	鳥取北	89.26	83.22	3	52	51	6	-1
	鳥取西	82.74	78.57	3	54	56	0	2
計 (8)	88.91	75.51		334	342	16	8	
第2グループ	境 港	81.67	71.67	4	41	45	0	4
	米 子	76.72	60.31	3	60	65	2	5
	米子中央	84.31	80.39	3	33	33	2	0
	米子東	77.73	68.02	3	83	84	5	1
	米子南	89.86	68.24	3	50	51	2	1
計 (5)	82.06	69.73		267	278	11	11	
第3グループ	松 江	92.82	65.64	3	66	68	0	2
	松江東	92.73	74.55	3	57	57	0	0
	松江南	90.43	82.98	3	63	65	4	2
	松江しんじ湖	93.53	73.63	3	66	67	11	1
	隠岐西郷	79.17	66.67	4	26	25	0	-1
計 (5)	89.74	72.69		278	282	15	4	
第4グループ	平 田	89.21	85.61	4	36	38	2	2
	出 雲	74.83	70.20	3	48	51	1	3
	出雲中央	80.43	74.64	3	47	46	3	-1
	出雲南	96.61	84.09	3	59	59	7	0
	大 社	80.00	75.83	3	42	48	2	6
計 (5)	84.22	78.07		232	242	15	10	
第5グループ	江 津	78.89	73.33	3	29	30	0	1
	浜 田	92.81	84.31	3	56	54	1	-2
	益 田	95.45	78.79	3	22	22	2	0
	益田西	85.71	72.62	3	27	28	2	1
	大 田	96.83	90.32	3	23	22	3	-1
計 (5)	89.94	79.87		157	156	8	-1	
第6グループ	井 原	76.43	65.90	3	47	46	4	-1
	笠 岡	89.33	85.39	4	51	48	0	-3
	笠岡東	90.83	86.67	3	40	39	1	-1
	新 見	88.41	86.96	3	23	23	1	0
	総 社	85.32	82.57	3	38	39	7	1
	総社吉備路	84.56	83.80	4	31	33	2	2
	高 梁	83.46	68.70	3	45	45	3	0
	玉 島	80.54	77.86	4	30	30	1	0
計 (8)	84.86	79.73		305	303	19	-2	

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	12月末	内女性会員	増減	
第7グループ	児 島	82.80	70.97	3	31	31	0	0
	児島東	89.39	81.82	3	22	22	0	0
	倉 敷	99.24	82.82	3	82	89	0	7
	倉敷中央	68.52	68.52	3	17	18	3	1
	倉敷東	96.72	89.26	3	41	40	4	-1
	倉敷南	88.56	66.15	3	65	67	5	2
	倉敷水島	81.67	76.27	3	27	23	0	-4
	倉敷瀬戸内	92.16	77.26	3	34	34	3	0
計 (8)	87.38	76.63		319	324	15	5	
第8グループ	真 庭	87.50	78.13	4	34	33	0	-1
	美 作	85.05	84.11	3	36	37	1	1
	津 山	89.81	72.03	3	88	89	3	1
	津山中央	73.12	73.12	4	26	26	3	0
	津山西	86.29	83.87	4	32	33	4	1
計 (5)	84.35	78.25		216	218	11	2	
第9グループ	赤 磐	72.29	57.32	4	21	20	0	-1
	備 前	73.12	66.47	3	62	62	7	0
	岡 山	89.29	77.35	4	109	112	0	3
	岡山東	92.19	82.87	3	85	88	0	3
	岡山北西	86.93	75.88	4	50	50	3	0
	岡山後楽園	87.88	75.15	3	54	55	0	1
計 (6)	83.62	72.51		381	387	10	6	
第10グループ	岡山旭川	76.19	73.81	3	28	27	0	-1
	岡山中央	86.71	76.26	4	43	42	3	-1
	岡山北	85.27	70.54	3	43	43	0	0
	岡山南	80.60	73.47	4	157	157	15	0
	玉 野	85.72	78.57	4	34	35	0	1
	牛 窓	72.20	72.20	3	7	6	0	-1
計 (6)	81.12	74.14		312	310	18	-2	
第11グループ	岡山備南	81.15	74.59	4	34	34	3	0
	岡 山 城	84.11	82.08	4	26	23	1	-3
	岡山岡南	83.16	73.68	3	29	33	4	4
	岡山丸の内	80.95	73.33	3	33	35	2	2
	岡 山 西	89.42	79.66	4	77	75	6	-2
	岡山西南	88.10	83.23	3	57	58	4	1
計 (6)	84.48	77.76		256	258	20	2	

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC	
7月1日現在会員数	3,057名	
12月末日会員数	3,100名	
内 女性会員数	158名	
純増	43名	
12月出席率	Make-up後	85.52%
	ホームクラブ	75.90%

表紙説明 古賀春江 (1895~1933) 《深海の情景》 1933年 油彩・画布 129×161cm

1895(明治28)年久留米市にある浄土宗の寺に生まれる。一時期、家督を相続するため仏教系の学校に学ぶが、幼少時から好んだ画業に専念するために中退。当初から、キュビズムや未来派など西欧の最新動向に感化されたスタイルを手掛け、さらに1920年代後半からはシュルレアリズム絵画を手がけるなど、同時代の前衛的な画家の中心的な存在であった。

1933(昭和8)年第20回二科展を前に、38歳の若さで病により逝去するが、本作品は、その時の出品作の一つで絶筆と見なせる。

古賀と親交の深かった川端康成は、この作品について「妖麗な無気味さが人をとらえるが、幽玄で華麗な仏法の<深海>をさぐろうとしたとも見える」(『末期の眼』)と述べている。

国際ロータリー第2690地区
2012-2013年度地区 テーマ

「tsu ku su」

一家庭人として 社会人として 日本人として



国際ロータリー第2690地区 2012-2013年度 ガバナー
森田 昭一郎

〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249-5 倉敷商工会館3F
TEL 086-421-2690 FAX 086-421-2691
E-mail: info@rid2690.gr.jp